

講演・シンポ「自治体とアスベスト」

- 自治体のアスベスト被害への取り組みの現状報告

2005年尼崎市の建材メーカー「クボタ」の工場周辺住民の、アスベスト住民被害を発端に、全国のアスベスト住民被害が各地で報告されています。

最近でも、横浜市鶴見にあった旧朝日石綿の工場周辺住民の中皮腫による死亡者への補償が新聞・テレビで報道されました。東京都大田区でも、石綿建材メーカー工場周辺での石綿ばくろ者の健康診断などが行われています。江東区では、以前、自動車製造会社という列車や客車を製造していた大きな工場がありました。この会社ではアスベストによる中皮腫の労災認定者が多く出ています。工場周辺にアスベスト粉じんを撒き散らしていた可能性があります。

このような現状を踏まえて、自治体のアスベスト被害への取り組みを検証し、今何を行うべきか、専門家のお話を聞きたいと思えます。また、川崎市、江東区、大田区などのアスベスト被害実態調査の報告をお話いただき、住民被害の実態調査、掘り起こしへむけた市民、地方議員などのアクションプランを考えて行きたいと思えます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

1時30分 講演：「自治体のアスベスト調査への提言」(仮称)

村山 武彦さん(早稲田大学理工学部教授)

2時40分 報告：大田区 川崎市 江東区など

日時：10月11日(土)午後1時30分～

場所：JR亀戸駅ビル・アトレ亀戸6階「アトレ・ホール」

入場無料



主催：中皮腫・じん肺・アスベストセンター

東京都江東区亀戸7-10-1Zビル5F : 03-5627-6007 FAX:03-3683-9766
e-mail:info@asbestos-center.jp <http://www.asbestos-center.jp>

協賛：市民の声・江東ノ特定非営利活動法人 東京労働安全衛生センター